

A woman with long dark hair, wearing a white short-sleeved button-down shirt and a blue skirt, is sitting in a field of purple flowers. She is looking down and to her right, with her right hand resting on the ground. The background is a dense field of similar purple flowers under a soft, hazy light.

月刊 ふし

9月号

【特集】

美術部「高文連美術展 出品作品」
華道部「華道展」

【連載】

家庭科 「中1 生活実践レポート」

《今月の表紙》

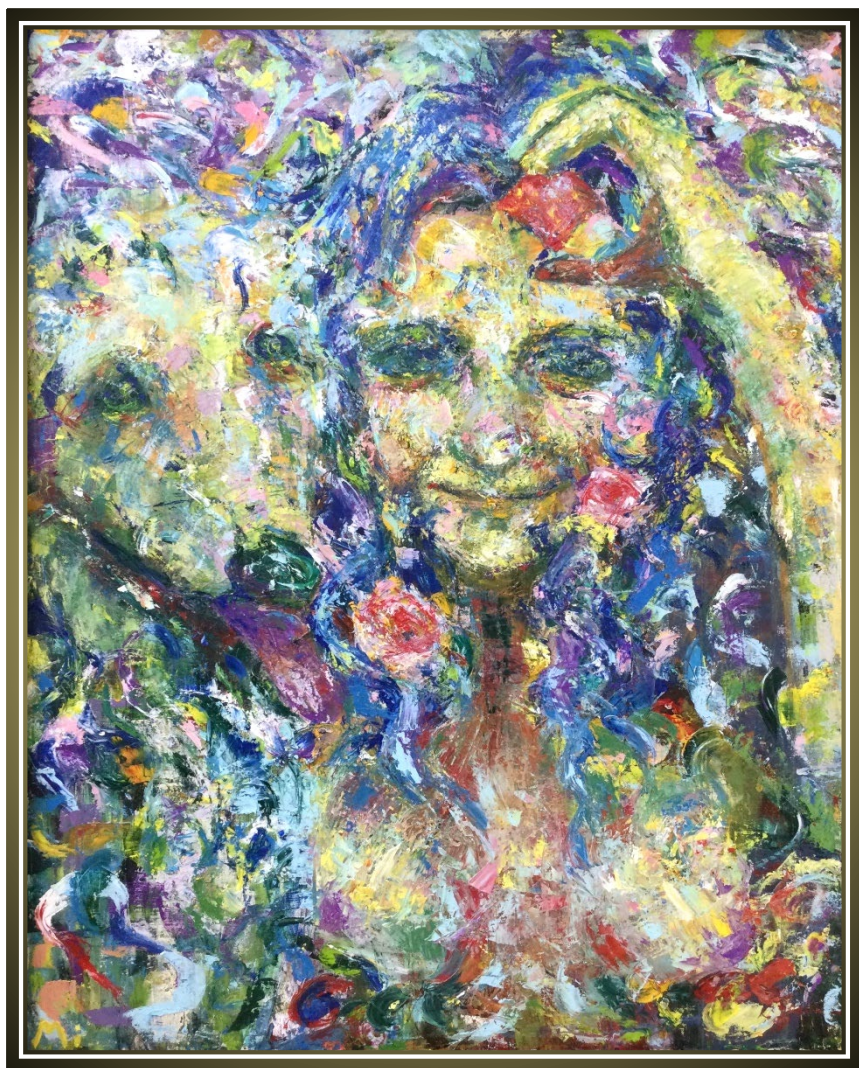
”薰衣草”

高2 Hさん

「高文連美術展 出品作品」

美術部員 11 名が夏休み中に行われた第 69 回高文連石狩支部美術展に作品を出品いたしました。

美しいもの、可愛らしいもの、何気ない一瞬の景色、理想の世界、心の中に抱えるもの・・・30 号のキャンバスに自分だけのイメージをぶつけ、描き上げました。



全道入選

「Roses」

高3 Sさんの作品



全道入選

「薰衣草」

高2 Hさんの作品



全道入選

「束の間の光」

高2 Aさんの作品



全道入選

「脱出」

高2 Iさんの作品



佳作

「盗作」

高2 Tさんの作品



佳作

「対峙」

高2 Oさんの作品



「Sparkling smile」
高1 Mさんの作品



「七月の輝き」
高1 Yさんの作品



「希望の花鯨」
高1 Kさんの作品



「暁」

高1 Sさんの作品



「休息」

高1 Iさんの作品

「華道展」

華道部員は週に1度、季節のお花を活けるお稽古をしています。いつものお稽古では皆同じ種類のお花を使っていますが、学校祭での展示では、たくさんの花材の中から自分の好きなものを選んで自分だけの作品に仕上げます。

日頃のお稽古の成果が表れた「学校祭・華道展」での展示作品を一つずつご紹介します。



高2 Hさんの作品



高2 Nさんの作品



高2 Tさんの作品



高2 Nさんの作品



高2 Kさんの作品



高2 Kさんの作品



高2 Kさんの作品



中 3

W さんの作品



中 3

W さんの作品



中 3

〇さんの作品



中 3

Ｔさんの作品

中 2

K さんの作品



中 3

Y さんの作品





中 1

M さんの作品



中 1

M さんの作品

「実践レポート」

1年間の家庭科の授業で学んだことを春休みに実践し、レポートにまとめました。

衣・食・住、生活の全てが学びになる家庭科。今の自分や家族に必要なテーマを選んで実践しています。5か月にわたってご紹介した今特集もいよいよ最終回です。中学1年が身につけた生活力をご覧ください。

“小物入れを作って整理整頓”

Kさんのレポート

ロングヘアーの女子あるあるを解決。

手作り収納グッズで朝の身支度をスムーズに。

私は

小物入れを作って整理整頓

の実践をしました。

- この実践をしようと決めた理由。

毎朝使うヘアゴムやピンが一緒になっていてゴチャゴチャで、いつも探している状態。それぞれの収納場所を布を使って作り、すぐに使えるようにしたかった。

- この実践に関するとして、授業の中で学びたいと気づいた事は何ですか。

表地と裏地の縫いしろが重なった時は、互い違いにして縫い合わせると、作業もしやすく仕上がりの良い。

裏返して端ミシンをかける前に、アイロンできちんと折ッ山を出すときれいに仕上がる。

- 準備するもの、必要なもの。

布（表地・裏地）・ひも・ミシン・記録のためのカメラ

- 手順。

3/18 布選び、必要なものの買い出し

3/19 制作開始

?

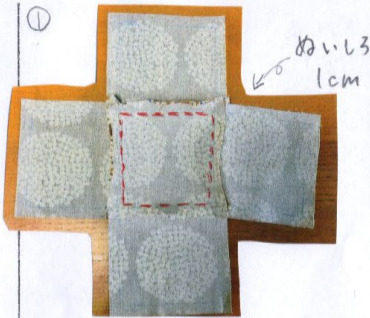
3/24 1つ目完成

?

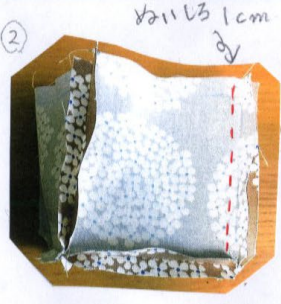
3/31 2つ目完成

○4月からは、作った小物入れを使って整理整頓を心がける。

取り組みの記録



① 11cmの正方形の布5枚
底と側布をぬいしろ1cmで
ぬい合わせる。



② 側布同士を
1cmで縫う。
同じ物をもう1つ作る。
(返し口をあけておく)
ひもをつける



2つを中表に合わせ
口の部分をぬいしろ1cm
でぬい、返し口から表に
返す。
③ 端ミシンをかけたら
完成!



☆ すごく見やすくなって朝も楽に！ ひもでかけられるのでスペースも有効活用

実践してみてもかかったこと。感想。(できれば「お家の方にコメントも頂きましょう。')

整理する小物入れを作ったことで、朝の準備がしやすくなった。
広い口にしたことで、取り出しやすく、使いがっても良い。
少しの工夫で整理整頓も進むことがわかった。使い終わら
たら、きちんと元の場所にもどす様に気をつけていきたい。

2年

いつもヘアピンやゴムが行方不明になっていましたが、小物入れのおかげで整理整頓が
出来る様になり助かっています。この調子で整理整頓を続けていってほしいです!! 母より

“ボタン付けとアイロン”

Kさんのレポート

父のシャツの取れてしまったボタンを補修。

私は

ボタン付けとアイロン

の実践をしました。

・この実践をしようと思った理由。

- ・父のYシャツのボタンがとれていたので。
- ・またやったことがなかったから。

・この実践に関する中で、授業の中で学んだことや気づいた事は何か。

- ・ボタンのつけ方
- ・アイロンのかけ方
- ・アイロンの目的
- ・アイロンを安全に使う方法

・準備するもの、必要なもの。

アイロン、針、糸

・手順。

- 1 ボタンをつける場所を確認する。
- 2 ボタンを糸でぬいつける。
- 3 組成表示を確認する。
- 4 アイロンを温める。
- 5 アイロンをかける。

父のシャツのボタンがとれたので縫いました。



穴があいている所の生地を縫って直しました。

縫いつけました。



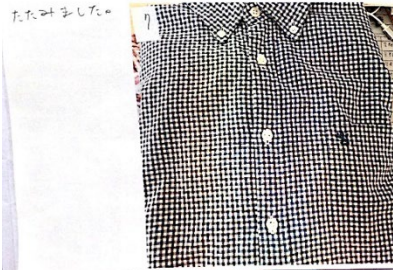
組成表示を確認しました。アイロンは高温が保つても大丈夫かというところが分かりました。



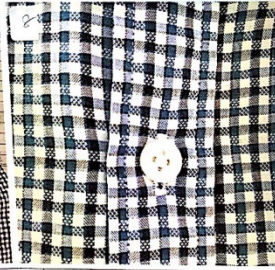
アイロンは高温設定しました。



うで、おどろり所、背中、えり、A順がアイロンかけました。



たたみました。



やったことがなかったことができてよかったです。楽しかったです。春休み期間中洗濯物を畳んだり、加湿器の掃除、水の補充の手伝いを自らしてくれちゃった。お父さんのボタンがとれたので復習しながら行なうことができた。

お父さん うれし 2年
くれたボタンもとても
喜ばれました。(母)

“窓のカビ取り、予防しようの会”

Mさんのレポート

しっかりキレイになりました！

これからもピカピカをキープ。

私は

『窓のカビ取り、予防 しょうの会』の実践をしましつゝ

- ・この実践をしょうと決めた理由・

自分の部屋のカビがあまりにもきたなかったため。

- ・この実践に関して、授業の中で学んだことや気づいた事は何か・

カビやダニの発生、室内空気汚染から、シックハウス症候群や、ハウスタストアレルギ―などの健康被害がおこるということ。
上から下の順にそうじすること。

- ・準備するもの、必要なもの・

＜カビ取り＞
・そうじ人、カビハイターさま
・ウタマロさま、ウエットティッシュ
・けさあ、ちくん

(予防)
・結露の吸水テープ

- ・手順・

まどをふき

↓

窓サッシ(レール)、窓パッキンのそうじ

↓

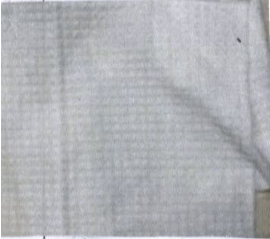
結露の吸水テープをはる、予防方法を考える。

取組みの記録

ウェットティッシュで
窓ふき。

意外と汚い
...

つまようじやめん
ぼうを使うとしても
糸田が11ところまでとれる。
てた...



窓サツをけきおちくんで"ふいにかび"をとる。
汚くなった水をそ"うきんで"ふきとる。



結露テープを貼る

実践してみてもかかったこと。感想。(できればお家の方にコメントも頂きましょう)

カビキラーなどは少しこわくて使えなかったのでも、"けきおちく"んを使ったのですが、とてもすっきりしました。カビキラーが使えずに効果が分からなかったのでも、成分を見て"カビキラー"のようなことによくつかえるのかなどを言聞かしてみたいと思いました。

2年